

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370401230
事業所名	グループホーム 円頓寺東館

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	地域の商店街の一角に立地することから、商店外の一員としてホームが存在している。 ホームの防災訓練には、運営推進会議のメンバーである自治会長や民生委員に混じって、ホーム周辺の商店や薬局からも参加があった。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	運営推進会議のメンバーの見学の下、夜間想定避難訓練を実施した。 事後の運営推進会議での反省として、「現在の指定避難所は地域の小学校であるが、『廃校』となることになっており、今後の避難場所をどこにすべきか？」や、「大雨災害の時に、当ホームが利用できるのか？」等、地域ぐるみで防災を考える良い機会となった。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	生活保護受給者が7名入居することから、区の保護係との連携を密にしている。 半年に1回程度の区・担当者のホーム訪問があるが、現在新たな生活保護受給者の受け入れについて、管理者が頻繁に区の担当課を訪問して調整を図っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	ホームの上層階にあるコミュニティスペースを使って、法人主導で全ホームの家族を対象とした意見交換会が開かれた。 当ホームからは5名ほどの家族が参加したが、利用者の高齢化や重度化を見据えて、「看取り」や「病状変化時の対応」等の具体的なテーマで話し合いが持たれた。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎				